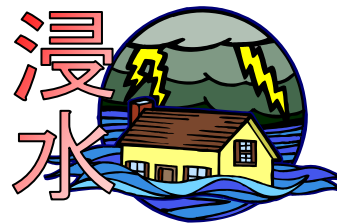
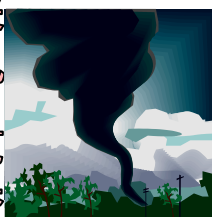


備えあれば 憂いなし

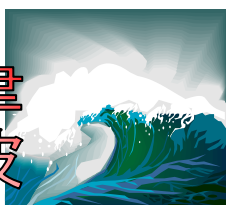
～職場の防災～



突風・竜巻



津波



台風



地震、大雨、雷、台風、突風・竜巻、津波、噴火、がけ崩れ…東日本大震災以降も、これらの天災による被害が各地で起きています。また、日常に起きる火災もあります。これらの災害が職場にいるときに起きた場合の対策を、みなさんの職場では決めているのでしょうか。すぐに避難や復旧活動に入れるしくみや、少しでも被害を軽減する方策はとっているのでしょうか。また、職場から家に帰れなくなる帰宅困難者への対策は視野にしていますでしょうか。予防策をとるのにはお金も時間もかかりますが、いざ災害が起きて甚大な被害をもたらされてからでは、復旧に時間がかかります。

今回は職場での防災にスポットをあて、ふだんからの防災対策や、いざ仕事に災害が発生した際のリスク軽減などをまとめてみました。

場所 中野区立中央図書館 B1F ワークライフ支援展示コーナー
 期間 平成27年2月28日(土)～平成27年4月23日(木)
 問合せ 中野区立中央図書館 中野区中野2-9-7
 ☎03-5340-5070

NAKANO CITY CERTIFIED TOURISM RESOURCES

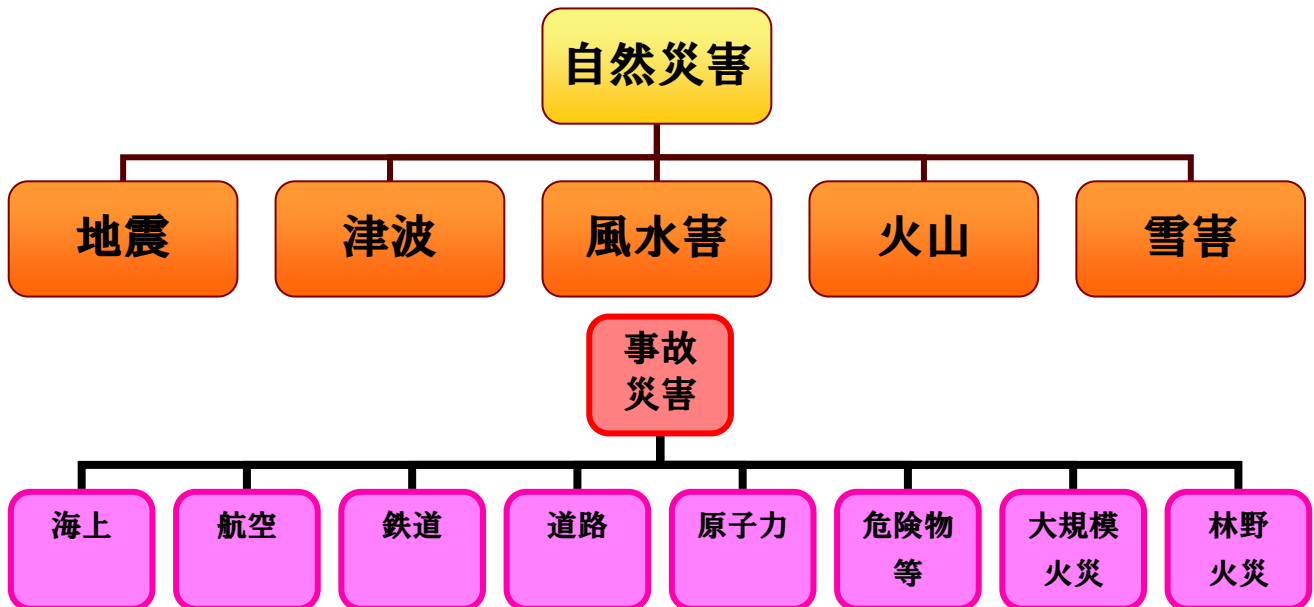


中野区認定観光資源
2014

災害の種類と防災・減災

自然災害のうち、中野区で大きな被害をもたらすと懸念されるのは、大雨や台風による浸水や洪水などの風水害、首都直下型地震などがあります。また、住宅が密集している地域が多いため、自然災害発生に伴う火災だけでなく、日常生活の中での火災も身近に起こりうる災害としてあげられます。

まずは災害にどんな種類があるか、振り返ってみましょう。

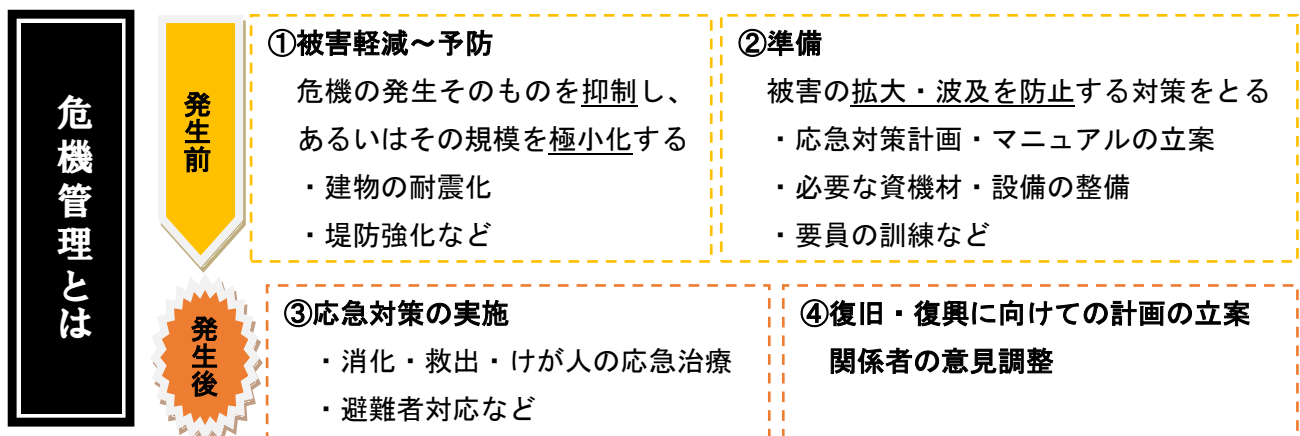


『防災基本計画が対象とする災害』『防災工学 環境・都市システム系教科書シリーズ 20』
荻田邦彦・疋田誠・吉村優治・塩野計司／共著、コロナ社、2014 年、519.9／ポ、p170 より

これらの災害に対し、「防災」や「減災」の取り組みが必要です。「災害対策基本法」に基づいて、中央防災会議が「防災基本計画」を策定します。同様に、各自治体でも防災対策を実施し、中野区では防災会議で『中野区地域防災計画』（F74/A）の策定などを行っています。

（※災害とまちの防災については、野方図書館の個性作り展示の[第2回](#)、[第20回](#)でも紹介しています）

防災・減災に取り組む際には、前述の「災害対策基本法」や「防災基本計画」に基づくのはもちろん、「危機管理」として行うべきことを理解する必要があります。その内容をここで確認してみましょう。



『災害危機管理論入門 防災危機管理担当者のための基礎講座(シリーズ災害と社会3)』(吉井博明, 弘文堂, 2008 年, 369.3／サ)より

職場の防災

このページでは、職場や企業における災害、特に地震のリスクにはどのようなものがあるか、それらのリスクを軽減するためにどのような対策を立てればよいかを解説します。

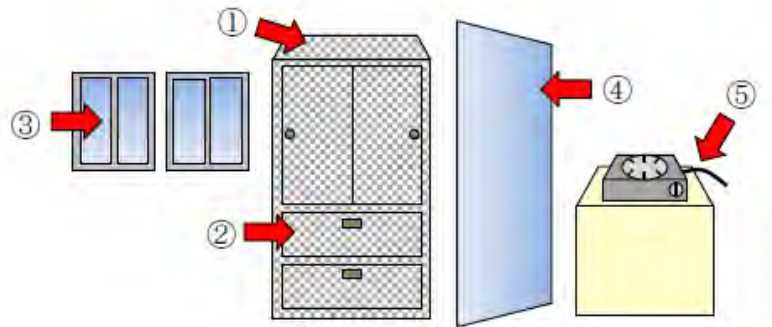
ワークライフバランスの視点から見ても、災害に備えることは、結果的には従業員の生活を守ることにもつながります。また、職場で防災意識を高めておけば、自宅での備えも充実したものとなり、どこで被災しても冷静な行動ができるでしょう。

物理的なリスクへの対策

『会社を守る防災マニュアルの作り方』（山根義信・小坂雄二・布施哲子、マネジメント社、2011年、336／カ）によると、

オフィスで想定される危険因子は、

- ① 背の高いオフィス家具
- ② オフィス家具の引き出し
- ③ 窓ガラス
- ④ パーティション
- ⑤ 給湯室のゴムホース



などです。背の高いオフィス家具は床や壁に固定、引き出しは揺れを感知するとロックされるラッチつきのものにする、窓ガラスには飛散防止フィルムを貼る、パーティションは強度の高いコの字型に配置する、ガスホースの留め具をネジの力で締めつけるホースバンドに替える、といったことで、リスクを大きく軽減することができます。

経営上のリスクへの対策

地震や火災、パンデミックなどの危機が発生しても事業を継続、または可能な限り短い時間で復旧させるための行動計画を、**BCP (Business Continuity Plan)** と呼びます。日本では2011年の東日本大震災をはじめ、2004年の新潟県中越地震、2009年のインフルエンザ・パンデミックなどのたびに、多くの企業が検討しています。（『図解ひとめでわかるリスク・マネジメント 第2版』仁木一彦、東洋経済新報社、2012年、336／ニより）。具体的には、BCPは下記のように策定します。

1. 推進体制を決定する

各事業部から対策メンバーを選び出す。

リーダーには経営層の役職者が就任し、関連する各部署からメンバーを選ぶことが望ましい。



2. 基本方針を策定する

従業員の安全確保や資産の保全のほか、顧客や取引先に悪影響を及ぼさず、協力関係を維持することまで視野に入れて、基本的な方針を定め、社内や社外の関係者に周知する。

3. 重要業務と目標復旧時間を決定する

重要業務を定め、複数あればその復旧・継続の優先度も決めておく。
中断した業務を復旧するための目標を決めておく。

4. 想定シナリオを策定する

会社のある地域での被害、会社のある建物の被害、事業や社員への影響を調査する。

策定したBCPは、定期的に見直し、継続的に研修・訓練を行っていきましょう

（『BCP〈事業継続計画〉入門』緒方順一・石丸英治、日本経済新聞出版社、2012年、336／オより）

実際に起きた時の対処、帰宅困難者のための情報

では、実際に災害に直面した時、あなたはどの行動すべきでしょうか。

●その時！の行動

まさに災害に遭ったその時、あなたはどこにいますか？『4コマですぐわかるみんなの防災ハンドブック』（草野かおる、ディスカヴァー・トゥエンティワン、2011年、369.3/ク）ではこんな対処を紹介しています。

オフィスにいた！

ガラスは破損する危険性があるので、窓から急いで離れるようにしましょう。書類棚やロッカー、キャスター付きコピー機などにも気を付けて。

電車の中にいた！

電車は強い揺れを感知すると緊急停車します。座席に座っている場合は、低い姿勢をとって頭をカバンなどで守りましょう。立っているときは、手すりやつり皮をしっかり握って転ばないようにします。

●SNSを使った安否確認

『震災に負けない！Twitter・ソーシャルメディア＜超＞活用術』（新しい情報インフラを考える会、エクスナレッジ、2011年、369.3/シ）では、「いざというときに連絡を取りたい人とは、普段から同じソーシャルメディアでつながっておくことが重要」としています。あらかじめ連絡手段を取決め、とっさのときに利用方法がわからないということの無いよう普段から慣れておきましょう。

とっさの「困った…」
がないように！



★利用しよう・・・「災害時帰宅支援ステーション」

通勤、通学、買い物、行楽などで外出中の人々は、大規模な地震等が発生し、交通機関が運行を停止すると、自宅が遠距離にあるため帰宅できなくなることや、徒歩で帰宅せざるを得なくなることがあります。こうした人たちを「帰宅困難者」といいます。

「災害時帰宅支援ステーション」では、災害時に、「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」に基づき、帰宅困難者の徒歩帰宅を支援するため、水道水、トイレ、地図等による道路情報、ラジオ等で知り得た通行可能な道路に関する情報などを提供することになっており、右図のステッカーを掲示します。



（災害時帰宅支援ステーション 事業者用ハンドブック/九都県市地震防災・危機管理対策部会より抜粋

URL <http://www.9tokenshi-bousai.jp/comehome/station.html>）

番外編

実際に災害に遭った人が役立ったとするグッズは右記のようなものだそうです。オフィスに常備しておいてもよいですね。

『大震災・放射能汚染3.11以後の備える・守る家族のための防災BOOK』（武田 邦彦・細川 顕司、じゃこめてい出版、2011年、369.3/タ）より

●役立ったグッズBEST20●

- 懐中電灯 □食料品 □ラップ □ビニール袋
- 小型ラジオ □電池 □手袋・軍手 □小銭
- 使い捨てカイロ □薬 □下着 □紙コップ
- カセットコンロ □飲料水 □アルミ箔 □紙皿
- 生理用品 □帽子 □トイレットペーパー
- ウェットティッシュ

おすすめ本レビュー

東日本大震災、その時企業は

日本経済新聞社／編

2011 年 7 月

日本経済新聞出版社

369.3 ヒ

甚大な被害をもたらした東日本大震災に際し、事業を継続し社会を支えるために、誰もが知るあの企業、縁の下の力持ちであるこの企業がとった行動とは？ 東日本大震災の記録としても優れ、今後の災害への備えとしても役立つ一冊。

職場の 防災・減災

自分の命を守ることから経営資金を調達することまで、震災時の対応を 70 の項目に分けて解説。各項目のポイントが一目でわかる構成となっている。巻末には震災対策のチェックリストも。

書き込み式で、今すぐできる 会社のための災害対策マニュアル作成術

金重凱之／著・日経トップリーダー／編

2011 年 6 月

日経 BP 社

336 カ

OLIVE (オリーブ) ーいのちを守るハンドブック

NOSIGNER／編

2011 年 8 月

メディアファクトリー

369.3 オ

災害 対応

東日本大震災発生から 40 時間後に開設した「OLIVE」という名の wiki プロジェクトに、多くの生きる知恵が集まった。体を温める方法、飲む水をつくりだす知恵から遊びの工夫まで、150 のアイデアを挿絵つきでわかりやすく紹介。

おすすめ本ブックリスト

	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号
職場の防災・減災	企業の地震リスクマネジメント入門	東京海上日動コンサルティング(株)／編	日科技連	2013	336 キ
	企業の地震対策 Q & A 100 第 2 版	小林誠 服部誠	日刊工業新聞社	2012	336 コ
	実務に役立つ地震リスクマネジメント入門	中村孝明	丸善出版	2013	336 ナ
	実践！ BCP 運用マニュアル	中村茂弘	日刊工業新聞社	2013	336 ナ
	図解ひとめでわかるリスクマネジメント入門 第 2 版	仁木一彦	東洋経済新報社	2012	336 ニ
災害対応	4 コマですぐわかる みんなの防災ハンドブック	草野かおる	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2011	369.3 ク
	震災に負けない！ Twitter・ソーシャルメディア＜超＞活用術	新しい情報インフラを考える会	エクスナレッジ	2011	369.3 シ

職場の防災についての調べ方



検索の参考キーワード

適切なキーワードを使って、効率的に情報を探しましょう。

【自然災害（風水害、地震、津波、火山）、火災、防災、減災、BCP、リスクマネジメント、帰宅困難】



基本的な情報源で調べる

辞書・事典類で、テーマについて基本的な情報を入手しましょう。

書名	編著者	出版者	出版年	請求記号
防災事典	日本自然災害学会	築地書館	2002	R519.9 ボ
防災用語 2800 語の事項別 50 音順の事典。				
自然災害と防災の事典	京都大学防災研究所	丸善出版	2011	R519.9 シ
災害別に章を区切り、災害とその被害や対応策を概説。				
これだけは知っておきたい！ 山村流災害・防災用語事典	山村武彦	ぎょうせい	2011	R519.9 ヤ
災害別に章ごとで用語を解説。気象用語や災害にかかわる法令についても解説。				



図書資料を探す

●中野区立図書館の資料を探す

- ・図書館内の利用者開放端末（OPAC）
- ・中野区立図書館ホームページ

<https://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/asp/WwKensaku.aspx>

上記の場所にて、中野区立図書館の資料を検索できます。こんな資料が検索できます。

※中央図書館参考室所蔵の資料

●テーマの棚に行って探す

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいます。

テーマの棚を実際に見て、図書を探しましょう。

請求記号	分野	請求記号	分野
369.3	災害・防災	453	地震・火山
517	河川・水害	519	防災工学
336	リスクマネジメント、BCP		

書名	編著者	出版者	出版年	請求記号
災害と防災・防犯統計データ集 2014 東日本大震災保存版		三冬社	2013	R369.3 サ 1 4
防災白書 平成25年版	内閣府／編	日経印刷	2013	R369.3 ボ 1 3
中野区地域防災計画 本冊／別冊資料 (平成25年修正)	中野区防災会議／編	中野区	2013	F74A 1 3 F74A 1 3 - B
中野の防災 地震に備える 中野区地域防災地図	中野区防災担当／編	中野区	2013	F77A

●東京都内公立図書館に所蔵されている図書を探す

- ・東京都内の公立図書館の蔵書を一括検索。「東京都立図書館統合検索」

<http://ufinity51.jp.fujitsu.com/cass/usrshd.do?tenantId=metro>

- ・東京都内の公立図書館の新聞雑誌の所蔵の目録。「区市町村立図書館新聞雑誌総合目録」

<http://www.library.metro.tokyo.jp/download/category/tabid/171/Default.aspx>

●国立国会図書館ホームページで探す

- ・国立国会図書館所蔵の資料（本、論文、新聞、デジタル資料）のほか、都道府県図書館の所蔵資料を複合的に検索。「国立国会図書館サーチ」

<http://iss.ndl.go.jp/>



オンラインデータベースで調べる

参考室のインターネット端末では、以下のオンラインデータベースにアクセスして、雑誌・論文記事などを検索することができます。

種 類	概 要
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から当日までの朝日新聞の検索
日経テレコン21	1975年4月から当日までの日経4紙の新聞記事や企業情報などの検索
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文などの検索
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
WHO PLUS	歴史上の人物から現在活躍する人物まで、約32万人のプロフィールの検索

こんな記事が検索できます ※2015年1月30日時点のデータです。

データベース		記事情報	掲載誌	請求記号
聞蔵Ⅱビジュアル 過去1年で検索 「BCP」28件 「企業 防災」153件	BCP	(社説) 企業と防災 人命守る重責を忘れず	朝日新聞 2014年3月4日朝刊 オピニオン2 14面	中野区立図書館所蔵の 朝日新聞・ 日本経済新聞では見られない、 地方版の記事が見られます。
	企業防災	全国どこでもスマホで避難 防災アプリ、実用化へ開発中 国土地理院	朝日新聞 大阪 2015年1月19日夕刊 13面	
日経テレコン21 過去1年で検索 「BCP」155件 「企業 防災」530件	BCP	防災対策、進んでの?——「私は安全」 危機感薄れ、対策促す動機づけ重要 (エコノ探偵団)	日本産業新聞 2014年3月8日 日経プラスワン 11面	
	企業防災	企業自治体は今 (阪神大震災20年) (上) 顧客も社員も守る——イオン、衛星電話や薬を備蓄、Paltac、物流施設に自家発電 (中) 電力・ガス、その日に備え (下) 減災「神戸モデル」世界へ	日本経済新聞 (上)2015年1月14日朝刊 地方経済面 近畿A 9面 (中)2015年1月15日朝刊 地方経済面 近畿A 10面 (下)2015年1月16日朝刊 地方経済面 近畿A 10面	
MAGAZINE PLUS 過去1年で検索 「BCP」222件 「企業 防災」32件	BCP 企業防災	<特集「想定」が企業を滅ぼす：ポスト3.11の危機管理>インタビュー 片田敏孝氏 群馬大学理工学研究院 教授 広域首都圏防災研究センター長 主体性こそ危機管理の砦 「魂」の入ったBCP策定を	日経コンピュータ 2014年2月20日号	雑誌



インターネットで調べる

- 東京消防庁電子図書館** <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/elib/>
 文書資料室 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/elib/bunsyo.html>
内閣府防災情報のページ <http://www.bousai.go.jp/>
 「企業防災のページ」 <http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kigyoyou/>
 「防災基本計画」 <http://www.bousai.go.jp/taisaku/keikaku/kihon.html>
東京都防災ホームページ <http://www.bousai.metro.tokyo.jp/>
 「日頃の備え」 <http://www.bousai.metro.tokyo.jp/bousai/1000027/>
中野区ホームページ 防災・防犯 <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/prevention/002/>

消防庁の業務報告だけでなく、防火管理や震災対策などの冊子のPDFの閲覧・ダウンロードが可能

防災情報の総合ページ。さまざまな防災計画、対策、情報発信を集約

訓練や非常用物品の準備など、災害が起きる前に事業所で行うことをまとめる

中野区防災地図、地域防災地図、災害時帰宅支援マップなどの「**中野区防災地図**」や、防災訓練、住まいの安全対策、水害・地震への備え、被害を受けたときの救援制度など、身近な防災情報を集約。

- BCP策定**
 中小産業庁「**中小企業 BCP 策定運用指針**」 http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/contents/level_a/bcpgl_01_1.html
 東京商工会議所「**BCP など企業の防災対策支援**」 <http://www.tokyo-cci.or.jp/survey/bcp/>
 日本商工会議所「**BCP (事業継続計画)**」 <http://www.jcci.or.jp/bcp/>
 東京都防災「**BCP (事業継続計画)**」 <http://www.bousai.metro.tokyo.jp/bousai/1000027/1000296.html>
 内閣府防災情報「**事業継続 初めの方へ**」 <http://www.bousai.go.jp/kyoiku/kigyoyou/keizoku/hajimete.html>

災害の苦労に再会しないために

中野区に関係がある企業では以下の日程で防災イベント、または訓練が行われる予定です。

防災について学ぶため、そして震災の記憶が風化しないよう皆様も参加してみませんか？

中野区関係機関・企業が行う防災イベント、訓練の日程

行事内容	開催日	時間	会場	主催・問合せ
防災講演会「学校・家庭・地域が連携した地震防災」	3月15日(日)	14:00 ～16:00	中野 ZERO 小ホール	中野区(防災・都市安全分野)
春の火災予防運動	3月1日(日)～7日(土)			下記参照
野方消防署庁舎開放	3月1日(日)	10:00 ～14:00	野方消防署	野方消防署
中野消防フェスタ	3月7日(土)	10:00 ～15:00	中野消防署	中野消防署
地震から身を守る 室内安全セミナー	3月10日(火)	14:00 ～16:00	明治大学中野キャンパス 5階ホール	
川島商店街での 広報展示	3月10日(火)	10:00 ～16:00	川島商店街の 「コスモ会館」	

また、中央図書館ではZEROホールと連携して自衛消防訓練を実施しており、災害発生時の初期消火、利用者の避難誘導等を迅速に行えるよう、日々訓練しております。

中央図書館行事案内

開館時間、休館日のお知らせ

開館時間 中央図書館 9:00～21:00 地域図書館 9:00～20:00

休館日 中央図書館 毎月第2月曜日(2、6、11月は第4月曜日)
本町・野方・江古田図書館 毎月第2月曜日

南台・鷺宮・東中野・上高田図書館 毎月第2木曜日

※毎月最終金曜日は館内整理日のため、全館休館です。



行事予定 各行事の詳細は、館内掲示のポスター、図書館ホームページをごらんください。

行事内容	日程	時間	場所
はぴりすとぴよぼんの おすすめ本めぐり	1月31日(土) ～3月26日(木)	9:00～21:00	B1 ブラウジングコーナー・プチ展示コーナー他
折り紙のある暮らし	3月28日(土) ～5月28日(木)	9:00～21:00	B1 ブラウジングコーナー・プチ展示コーナー他
東京都自殺対策防止月間 中央図書館自殺対策特別企画展	2月28日(土) ～3月26日(木)	9:00～21:00	B1 ブラウジングコーナー
情報検索講座	3月8日(日)	第1回 10:00～12:00 第2回 14:30～16:30	B2 セミナールーム
東京工芸大学連携事業 崎山珠美 個展「水面」	3月21日(土) ～3月22日(日)	10:00～20:00	B2 セミナールーム
イブニング映画会	原則毎月最終水曜	18時以降	B2 セミナールーム
お話し会	毎週水曜、土曜	13:00 14:00 15:30	お話の部屋